平成 1,002,371人 平成 879,978 J 23年

分団統合については、

昨

地域の

平成 325人 17年 平成 313人 25年 女性消防団員10人

団統合に至りました。 消防力が低下することがな 年から、消防団や自治会のか よう配慮しながら、今回の分 たがたと協議を重ね、 統合により、

能になります。 活動を今以上に行うことが可 て、速やかで的確な初期消火 現在使用している消 火災時にお

地域消防団の拠点として使用

防格納庫については、

今後も

分団統合

**防団員数の推移** 

日現在)

ても、 地区、神興地区、上西郷地区 いました。 の規模になるように再編を行 で20あった分団を13に統合し ンプ車を管理する分団と可搬 の3地区の分団において、 **ホンプ積載車を管理する分団** そこで将来を見据え、 つの分団に統合し、 また、団員数につい つの分団で30人程度 全体 福間

福津市消防団 名称 区域 (敬称略) 第1分団 第1分団 津屋崎地区各区、渡区の区域 (分団長: 濱秀樹) 宮司地区各区、在自区、宮司ヶ丘地区 五反田区、星ヶ丘区の区域 第2分団 第2分団 (分団長:秦浩) 津屋崎地区 第3分団 須多田区、大石区、生家区、塩浜区 第3分団 筆頭分団長 海津区の区域 分団長:寺島康文 (水上雅博) 第4分団 奴山区、桂区、西東区、勝浦浜区、勝 第4分団 (分団長:花田広喜) 浦松原区の区域 第13分団 第20分団 津屋崎沿岸 分団長:魚住昌宏 第5分団 第5分団 市内全域 分団長:池浦裕憲) 第6分団 3和町1区、西福間1区、大和1区・2区、古町 第6分団 区、福間松原区、日蒔野1~6区の区域 (分団長:前田浩二 緑町、南町、本町区の区域 第7分団 福間地区 第7分団 ₺見1区・2区・3区・4区、日蒔野1~6区 第8分団 筆頭分団長 (分団長:赤間大) (石津憲一) 副団長 原町1区・2区・3区、有弥の里1区・2区 ∃蒔野1~6区の区域 第9分団 (吉田浩一 松﨑幸治 四角区、両谷区、光陽台1区・2区・3区 南区、日蒔野1~6区の区域 第12分団 第19分団 福間沿岸 女性消防班 -手光区、通り堂区、光陽台4区・5区・6区 の区域 第8分団 第11分団 (分団長:小柳嘉之 津丸区、久末区、若木台1~6区、桜川区、あけぼの区の区域 第12分图 神興地区 、竹区、冠区、東福間1~11区、高平区 第13分回 (脇野孝行) 第9分団 八並区の区域 (分団長:篠崎洋徳 第11分団 第15分団 畦町区の区域 分団長:釣崎和展 第10分団 上西郷区、日蒔野1~6区の区域 上西郷地区 (分団長:水時圭一郎)

内殿区、舎利蔵区の区域

本木区の区域

## 消防団の分団を統合



有事の際にはいち早く現場に駆けつけ、市民の生命と財産を守る消防団。

非常勤特別職の地方公務員

活動にあたる消防団員は、

それ

救助

・救出活

動

や平

災害時

その団員は全国的に減少傾向にあり、福津市も例外ではありません。 団員減少による消防力低下を防ぐため、4月に分団の統合を行いました。 です。 する、 維持できなくなる恐れがあります。 常時の防火・防災訓練などに従事 ぞれ仕事を持ちながらも、 の中核を担う組織として消防団は を守るために団結した、 の消火活動、 あります。

分団で本来の分団としての機能が ていますが、増加にまで至ってい 加するなどして、 が問題となっています。 福津市においても消防団員の減少 安心のため活動しています。 の団員が、 しかし、 このままでは今後、 消防団は、 福津市消防団は、 いのが現状です。 全国的な傾向と同様 昼夜を問わず市の安全、 郷づくりの活動に参 団員確保に努め 現在323 いくつかの

の減

る ちの手で地域や家族、そして仲間 「自分たちの街は自分たちで守 という精神に基づき、 自分た

地域防災

広報ふくつ

筆頭分団長

(水上和弘

第17分団

第18分団

### 消防団員 募集

消防団員は火災など の災害時はもちろん、 平常時においても訓練 のほか、応急手当の普 及指導、住宅への防火 指導、特別警戒、広報 活動などに従事し、地 域の防災力の向上に重 要な役割を担っていま す。

現在活動している団 員は、職業を別に持ち ながら、ボランティアと して消防活動に従事し ています。会社員とし て市外へ勤務している 市内在住者や、市外在 住者でも勤務地が市内 のかたなら入団できま

男女問わず、地域で の仲間作りも兼ねて、 消防団活動に参加して みませんか。

【問い合わせ】 市生活安全課(福間庁舎) **☎**43 · 8107



消火活動の基本動作の素早さ、正確さを競う操法大会では、日頃 の訓練の成果を発揮して、上位を狙います

### 女性消防団員の活躍

昨年7月、初めて女性10 人が入団しました。入団から およそ1年、宗像地区消防本 部の署員の指導のもと、消 防団員としての規律訓練や 県消防学校での研修などを 受けてきました。

今後もより一層、消防団 活動に取り組んでいきます。 また、9月8日に開催され

る第1回県消防ポンプ操法 大会を目指し、ポンプ操法 訓練を積み重ねています。

女性消防班の結成式。10人の女 性消防団員が誕生しました





消火器の使 い方を優し く教える女 性消防団員



になる「土のう」を作る訓練 重い土を袋に詰める作業を何 度も繰り返すのは、かなりの 重労働です

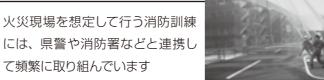
# 消防団の活動



身近な存在の消防団。 日頃どんな活動をしているかご存じですか? 活動の一部をご紹介します。

地域住民も参加した防災訓練では、子ど もたちにも放水を体験してもらいました

> 出初め式は消防団の晴れ舞台。身を切る ような寒さの中、勇壮に太鼓をたたきます





には、県警や消防署などと連携し て頻繁に取り組んでいます



6月から10月までで最も用 心な !!災



台

害